

# 横浜クリニック地域医療連携室レター

神奈川県立歯科大学附属横浜クリニック地域医療連携室(045-313-5047)

平成 24 年 8 月 (第 1 号)

新院長の挨拶

医科部門新副院長挨拶



## 横浜クリニック新院長挨拶

神奈川県立歯科大学附属横浜クリニックは、平成 14 年 7 月に開設し、今年で 10 周年を迎えました。本クリニックは歯科大学附属の「病院」ではなく、「診療所」ではありますが、地域の医療機関との連携を推進し、開設以来、専門性を活かした歯科医療と共に医科を併設して最新の先進医療をも提供し、地域の皆様の健康の回復・維持・増進に寄与すべく取り組んで参りました。

また、歯科大学附属の臨床教育機関としての側面もあり、次世代の歯科医療を担う歯学部や歯科衛生士学科の学生、臨床研修歯科医を数多く受け入れています。本学の教育理念は『歯科医師としての熟練と人間としての優しさを身につけるために、学をまなび、技を習い、人を識る愛の教育』であり、患者さんに必要とされる歯科医療スタッフの要請も行っています。

近年では、歯科医学の進歩により口腔と全身との関連についての最新研究も進み、唾液の効能、咬み合わせと脳の活動状態、歯周病と心疾患や糖尿病の相関関係、その他多くの関連性も指摘されています。また、高齢者社会が加速度的に進行し、患者さんの疾病構造も多様化していることから、患者さんのお口の中だけをケアするのではなく、全身の健康状態を把握しておく重要性が高まりつつあることから、更なる医科診療体制の強化の準備も進めています。

今後も、本クリニックの「診療所」という利点を活かし、我々を取り巻く地域環境の変化に柔軟かつスピーディーに対応し、経験豊富なスタッフを中心に、良質で安全な医療の提供を心掛け、皆様のご理解とご協力を賜りながら歩んでいきたいと考えております。お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくお近くのスタッフに御声をお掛けください。宜しくお願い申し上げます。

神奈川県立歯科大学附属横浜クリニック 院長 井野 智

### 目次

10 周年に向けての 各科からの挨拶	2
地域医療連携室に ついて	3
新検査・新診療科の ご案内	4
眼科のご案内	5
診療科のご案内	6

## 医科部門・新副院長挨拶



4 月から神奈川県立歯科大学附属横浜クリニックの消化器内科を担当することになりました。昭和 47 年昭和大学医学部を卒業後、少し病理学を学び、昭和 54 年から東海大学内科 6 で故三輪剛先生のもとで消化管内視鏡を 2 年間勉強したことが、この道に入ったきっかけでした。前勤務地の山梨赤十字病院では、大腸癌が見つかった時にはすでに肝臓に転移しているといった患者さんが珍しくありませんでした。横浜では、早期診断・早期治療を心がけたいと思います。

神奈川県立歯科大学附属横浜クリニック 医科部門 副院長 渡邊 浩之

# 10周年に向けての各科からの挨拶



## 成人歯科

成人の保存・歯周病治療、補綴治療を中心に、最適・最良の治療を提供するように心がけています。治療法の選択については、コーンビームCTや顕微鏡を用いて、患者さんに十分に理解してもらうと共に専門的な立場からの助言も行います。

## 歯科口腔外科

地域の歯科口腔外科の中核としての役割を果たすため、より一層近隣の歯科医院との連携を大切にしたいと考えています。また8月からは北里大学麻酔科の協力により、口腔腫瘍、顎変形症、外傷などの全身麻酔手術にも対応が可能となりました。常勤5名（口腔外科専門医2名）で頑張っています。

## 小児歯科

乳児から成人に至るまでの、成長発育期にある小児を対象とし、その歯科的疾患のすべてに対して総合的に診断し予防や治療を行い、健康的な永久歯列を育むことを目的にしています。

## インプラント科

開設以来、患者様に適応した治療を実施するよう初診からメンテナンスに至るまで一貫治療ができるよう努めてきました。特に各科の専門医との協力により質の高い治療を心がけています。

## 障害者歯科

通常の歯科治療が困難な障害者の方々に、主に全身麻酔下の治療を行っています。その他に安全で良好な診療のために、心理学的方法、笑気吸入鎮静法など種々の手段を用いています。

## 矯正歯科

幅広い年齢層の患者様の不正咬合に対して up-to-date な矯正診断、治療を目標に研鑽しています。特に口腔外科との連携による顎変形症の治療には、CTを用いたマンモスシステムにより好成績を挙げています。

## 耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科では、睡眠呼吸障害の治療を歯科と連携して行っています。CPAP療法、口腔内装置（歯科）への依頼と共に、鼻腔および咽頭などの管理を行っております。

アレルギーの季節の鼻腔の管理は、CPAPの管理において重要になります。今後は、睡眠外来の体制の構築を課題として行きたいと思っております。



## 地域医療連携室について

### 地域の皆様と共に歯科・医科で連携

新院長、医科部門新副院長をお迎えして、地域医療連携室が開設されました。

私達の役割は、地域の医院及び事業所の皆様と医科歯科問わず連携して行く事と考えております。

至らない所もあると思いますが地域医療連携室を宜しくお願い致します。

"病は気からと言いま

すが、私達は、病は歯

からとも考えています"

#### スタッフ紹介

室長：医科部門副院長 渡邊 浩之

主任：社会福祉士 笹原 絹代

事務

#### 地域連携委員

横浜クリニック院長：井野 智

副院長：渡邊 浩之

総医局長：松本 剛一

歯科医師：横矢 重利

臨床検査科長：笹原 絹代

事務部課長：金井 重興

看護科

#### 地域医療連携室連絡先

電話：045-313-5047 (直通) 045-313-0007 (代表)

ファックス：045-313-5047

メールアドレス：chiiki-irenkei@kdcnet.ac.jp

URL：<http://www.hama.kdcnet.ac.jp>

#### 業務内容：

1. ご紹介患者様の予約を受け付けます。(事前予約は電話又はファックス又はメール)
2. 検査予約を受け付けます。(事前予約は電話又はファックス又はメール)
3. 返書の管理を致します。
4. 健康診断(企業、個人問わずに)のご相談をうけます。
5. 当院に対する要望などの窓口業務を致します。

# 新検査のご案内

従来の上部内視鏡に加えて下部内視鏡が開設されました。

近年わが国では、食事の欧米化に伴い大腸癌が増えています。一方先人による経口腸管洗浄液の開発導入や大腸ファイバースコープ<sup>®</sup>および内視鏡検査技術の進歩により、以前より負担なく検査を受けられるようになりました。大腸癌は、早期に発見し、適切な治療を受ければ大事に至らなくて済みます。

私どもは、皆様方の人生に健康面で貢献できることを目標にしております。

消化管内視鏡は、わが国が、世界に誇れる技術です。先人の努力に感謝しながら皆様方が恩恵を受けられるように努力して参ります。



## 内科外来

診療日時：

月～土曜日 9：00～11：00  
13：00～16：00

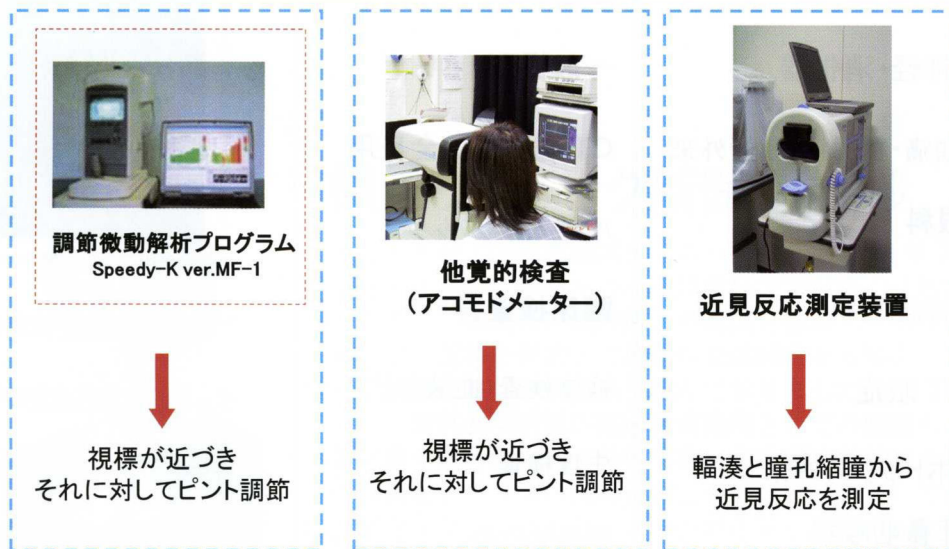
内科・消化器内科・糖尿病代謝内科  
循環器内科・神経内科  
禁煙外来

## 内視鏡検査(上下消化管：胃部、大腸)

内視鏡検査日時：予約制

火～木曜日 9：00～11：30  
13：00～16：00

## 多彩な調節検査機器 (ピント調節の機能を測る検査)



## 「眼の疲れの考え方が変わります」

1970年代後半から、VDT 機器が急速にオフィスに導入されるようになり、現在では殆どのデスクワークが VDT 作業となっています。さらにここ数年、携帯電話やスマートフォンなどネットへの常時接続が普及し、電話をかけ、テキストメッセージを送り、音楽や動画を鑑賞し、書籍を読む。ニュースもチェックするしフェイスブックにも書き込みをするなど手放せない存在となっています。また現在多くの学校で、電子黒板、タブレットノートそして電子教科書といった ICT (Information and Communication technology) 環境でのデジタル教育が導入されつつあり、我々にもたらした日常生活の変化は誰もが感じています。疑似的に立体感を強調した第3次3D映像のブームに突入しています。こうなるとテレビを見せない、ゲームをやらせない、スマートフォンからコンピュータまでの先端装置を使わせないことは、もはや不可能です。だからといって、デジタルメディア社会に蔓延る健康への被害の一つである、“眼の疲れ”を無視できません。

視聴時には、まずは適正な眼鏡やコンタクトレンズで矯正することや、ドライアイ対策をしっかりとすることで、眼の疲れを軽減することが大切です。当院眼科にはピント調節機能測定装置(図)があり、眼精疲労を始めとした IT 眼症や VDT 症候群の検査も可能です。

# 診療科のご案内

歯科	医科	検査
成人歯科	内科	放射線科
歯科口腔外科	神経・消化器	一般撮影
インプラント科	頭痛・糖尿病・禁煙外来	CT: 歯科用、全身用
小児歯科	眼科	パノラマ、デンタル
障害歯科	神経眼科	臨床検査科
矯正科	IT 眼症	検体検査(血液など)
	ポドックス外来	生理検査
	耳鼻咽喉科	超音波検査
		終夜睡眠ポリソムノグラフィー
		平衡機能、精密聴力



"睡眠呼吸障害検査の中で、いびきの大きさを終夜睡眠ポリソムノグラフィーの中で定量化できるようになりました。歯科医院の治療として行われる口腔内装置の効果判定にお勧めです！

## 健診について

### 当クリニックの健診

#### 個人健診

就職、入学、  
特定健診など

個人健診及び  
企業健診は内容に  
より、ご相談をお受  
けいたします。

#### 企業健診

#### 人間ドック

クイックコース

半日コース

健診時間、料金

により選択が可能

です。

神奈川歯科大学附属横浜クリニック  
〒221-0835  
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 3-31-6  
TEL:045-313-0007(代) FAX:045-313-0027(代)  
Mail:chiiki-irenkei@kdcnet.ac.jp  
URL:<http://www.hama.kdcnet.ac.jp>